シン・いばらきメシ総選挙2026への挑戦!!



「シン・いばらきメシ総選挙」は、茨城の食材や食文化を生かした、新しいご当地グルメを発掘・発信するイベントで、10月10日から12日まで水戸市で開催されました。利根町からは、一般料理部門でひなたぼっこが「茨城スタミナラーメンまん」、スイーツ部門でママとこ café が「ころっとね～焼き芋香るカリッとスイーツ～」で参加し、3日間を戦い抜きました。





「茨城スタミナラーメンまん」は、どのように誕生したのですか？

哲次さん　最初は「みそラーメンまん」を開発したのですが、フードコーディネーターの方から「もっと茨城らしさが欲しい」とアドバイスをいただき、茨城のご当地グルメ「スタミナラーメン」を中華まんにすることにしました。試行錯誤を重ね、完成まで4カ月以上かかりました。

美和子さん　自慢の豚の角煮を使った甘辛い餡に、ニンニクと生姜を効かせ、素焼きしたカボチャをトッピング。辛さを抑え、子どもから大人までみんなに楽しんでもらえる味に仕上げました。

3日間のイベント出店を終えて、いかがでしたか？

美和子さん　とにかくホッとしました！3日間で、用意した1,200個を完売できて、1日ごとの販売目標もすべて超えることができました。「おいしかったよ」と声をかけてくださる方もいて、本当に頑張ってよかったです！

哲次さん　何事もなく無事に終えられてよかったです。別のお店のスタミナラーメンと食べ比べに来てくださる方もいましたし、3日間連続で買いに来てくださる方もいて、気に入っていただけたのかな、とうれしく思いました。




茨城スタミナラーメンまん

に向けて日々仕込みをしているそうです。

店舗での営業とイベント出店を両立するのは大変ですが、さまざまな場所で「ひなたぼっこ」を知ってもらえる機会になっています。今年で二度目の出店となった、利根町民納涼花火大会では、キッチンカーに長い行列ができ、たくさん用意した中華まんは完売しました。

「利根町の皆さんにも、少しずつ『ひなたぼっこ』を知ってもらえてうれしく思っています」美和子さんは、そう話します。

誰もが気軽に立ち寄れる「憩いの場」へ

二人が目指しているのは、単に飲食をするだけの店ではありません。

まずは「ひなたぼっこ」という店をもっと多くの人に知ってもらい、気軽に足を運んでもらえる店にしていきたい。そして、応援してくれている人たちの期待に応えられるよう、これからもおいしい中華まんや料理を提供していきたいと考えています。

その先に思い描いているのが、町民の皆さんが気軽に立ち寄り、たわいもない話をしながら、和気あいあいと過ごせる「憩いの場」です。近所の人たちが集まって雑談をしたり、世代を問わず、ふらっと立ち寄ったりできる場所にしたいといいます。

余裕ができれば、町の子どもたちと一緒に中華まんやシュウマイを作る体験教室も開きたいそうです。

地域の皆さんに親しんでもらえる店を、少しずつつくっていく。そんな二人の思いが、「ひなたぼっこ」という店のこれからにつながっています。

夫婦二人三脚で「ひなたぼっこ」を営む富山さんご夫妻。今年は新商品の開発にも挑戦し、「シン・いばらきメシ総選挙」には利根町代表として出場しました。

50代から始めた新しい仕事は、テントでの出店からキッチンカー、そして実店舗へと、一歩ずつ形になってきました。夫婦で力を合わせながら、「ひなたぼっこ」がどんな店へと成長していくのか。利根町に生まれた新たな店のこれからが楽しみです。皆さんもぜひ、「ひなたぼっこ」に足を運んでみてください。

T あんど M カンパニー　ひなたぼっこ

住　　所：利根町布川2115-105
　　利根ニュータウン商店会
　　とねまち0→1BASE 1階
営業時間：10：30～15：00
定 休 日：月・金曜日　※土・日曜日はキッチンカー出店が多いです





ひなたぼっこ メニュー

★肉まん・角煮まん
★パオにゃん
★あんまん
★シュウマイ
★ひなたぼっこ丼
★焼肉定食
★ひなたぼっこ丼定食
★シュウマイ定食
★各種ドリンク
★かき氷　など

※定食以外はテイクアウト可